

21 世紀の森公園 マーケットサウンディング調査

調査基礎資料

1. 名護市の概況	1
2. 21 世紀の森公園の概要	1
3. 21 世紀の森公園の周辺状況	7
4. 公園に関する上位・関連計画の状況	14

1. 名護市の概況

- 本市は、昭和 45 年 8 月に名護・屋部・羽地・屋我地・久志 5 町村が合併し誕生しました。沖縄本島北部に位置し、総面積約 210km² で沖縄県の総面積の約 9% を占めます。
- 名護湾周辺の市街地は、古くから北部の交通の要衝として栄え、商業・業務、行政、産業、医療、教育、歴史・文化、観光レクリエーション等の都市機能が集積し、市の人口の 6 割が集中する中心地です。
- 土地利用は名護中心部と西北部に人口が集中し、地形的には市域東西間に峠がある制約上、西部の国道 58 号(名護バイパス)の外縁部では人口が増加傾向にある一方で、東部は人口が減少傾向となっています。このため、商業施設等の都市機能も国道 58 号沿道に大規模店舗等が立地し、都市の重心が西北方向に移りつつあります。
- 中心市街地では、狭い道路や密集した住宅地など改善が必要な箇所も多く存在しています。また、空店舗が目立ち、若い世代の郊外への移動等による都市の活力低下が懸念されています。



2. 21 世紀の森公園の概要

(1) 21 世紀の森公園の概要

- 国道 58 号沿いの名護市役所前に広がる「21 世紀の森公園」は、平成 12 年沖縄サミットの報道センターが置かれた場所に隣接する公園です。
- 広大な敷地には、体育館や屋内運動場、サッカー・ラグビー場、相撲場、野外ステージ、ビーチに隣接したバーベキュー広場など、多彩なスポーツ・文化施設が立地しています。特に名護市営球場は、プロ野球・北海道日本ハムファイターズの春期キャンプ地として知られています。
- スポーツコンベンションの受け入れ強化に向けて、サッカー・ラグビー場については 1 面から 2 面にする整備を実施しており、令和 4 年 11 月現在、1 面及び管理棟の整備が完了しています。
- ビーチについては県が管理する海岸の位置付けがあることから、活用にあたっては県との調整が必要です。

■ 沖縄県北部広域図



出典：NTT InfraNet

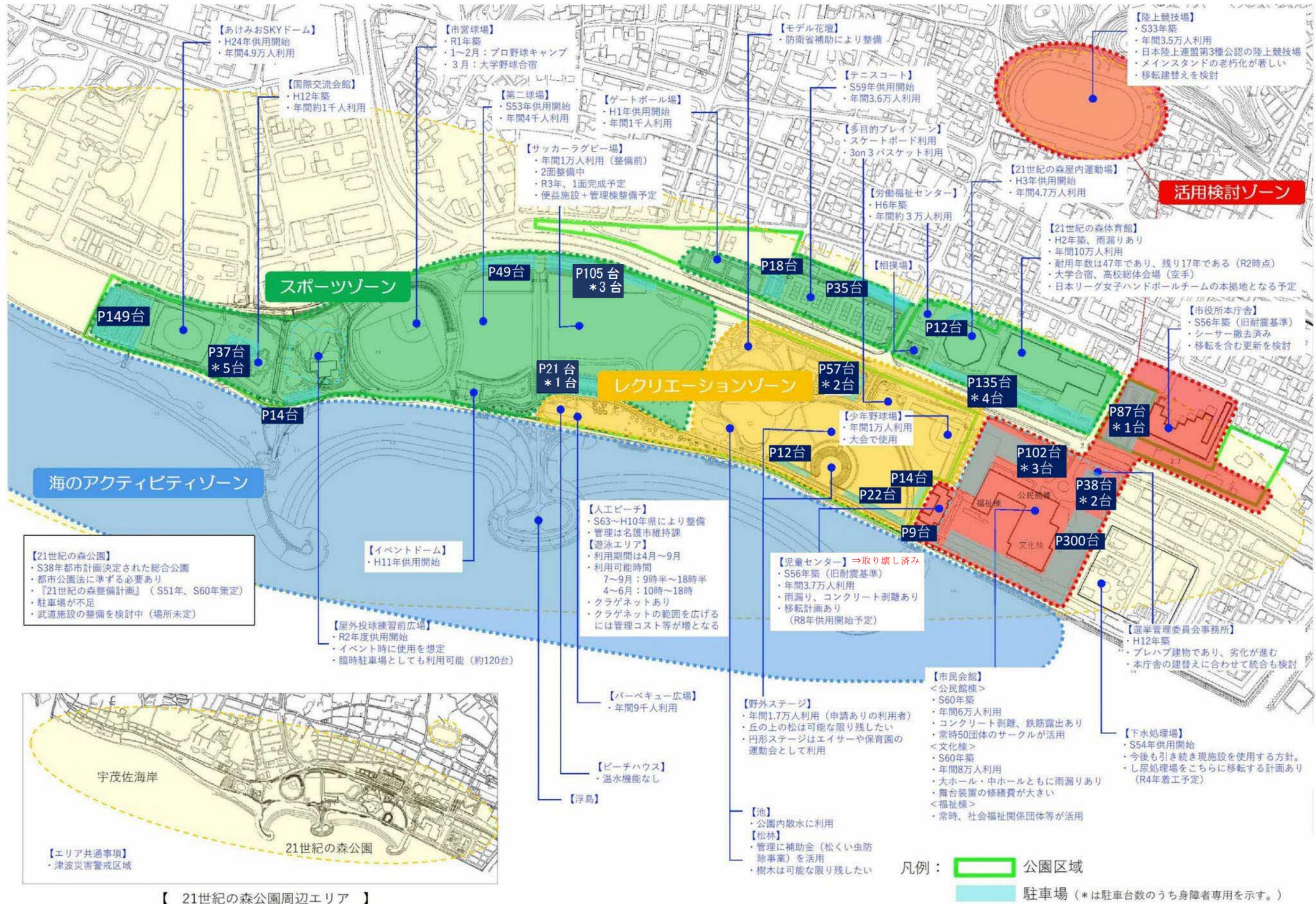
■ 21 世紀の森公園全体図 (ドローン撮影)



(2) 21 世紀の森公園周辺エリアの施設構成

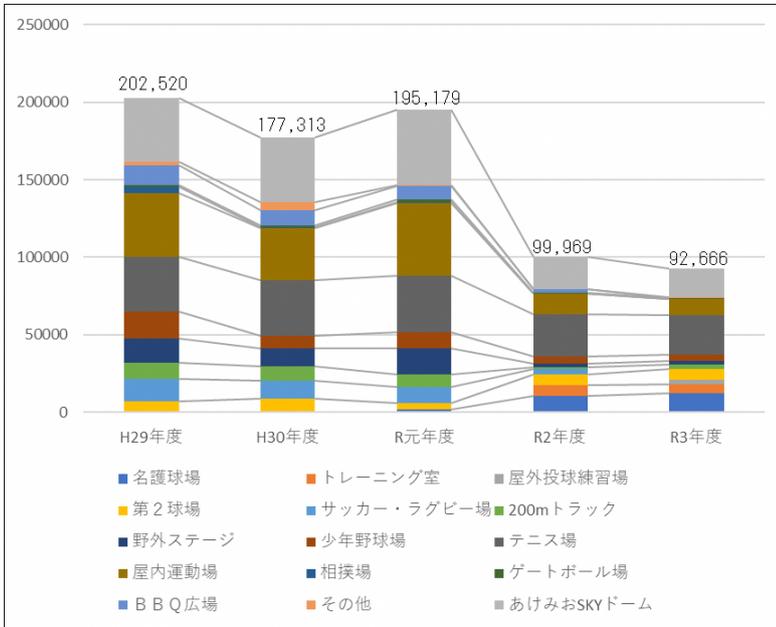
スポーツゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ◆あけみお SKY ドーム (H24 供用開始、年間 4.9 万人利用、駐車場 149 台) ◆国際交流会館 (H12 年築、年間約 1 千人利用、駐車場 51 台(内身障者用 5 台)) ◆屋外投球練習場・前広場 (R2 度供用開始、イベント時使用想定 臨時駐車場として利用可(120 台)) ◆市営球場 (R1 年築、1~2 月：プロ野球キャンプ、3 月：大学野球合宿) ◆第二球場 (S53 年供用開始、年間 4 千人利用、駐車場 49 台) ◆サッカー・ラグビー場 (年間 1 万人利用(整備前)、1 面整備済み・1 面整備中、駐車場 105 台(内身障者用 3 台)) ◆イベントドーム (H11 年供用開始) ◆ゲートボール場 (H1 年供用開始、年間 1 千人利用、駐車場 18 台) ◆テニスコート (S59 年供用開始、年間 3.6 万人利用、駐車場 35 台) ◆労働福祉センター (H6 年建築、年間 3 万人利用) ◆相撲場 ◆21 世紀の森屋内運動場 (H3 年供用開始、年間 4.7 万人利用、駐車場 12 台) ◆21 世紀の森体育館 (H2 年築、年間 10 万人利用、駐車場 135 台(内身障者用 4 台))
レクリエーションゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ◆ビーチハウス (温水機能無し) ◆バーベキュー広場 (年間 9 千人利用：駐車場 21 台(内身障者用 1 台)) ◆池・松林 (公園内散水に利用、管理に補助金活用※松くい虫防除事業) ◆モデル花壇 (防衛省補助により整備) ◆野外ステージ (駐車場 91 台(内身障者用 2 台)) ◆多目的プレーゾーン (スケートボード利用、3on3 バスケット利用) ◆少年野球場 (年間 1 万人利用)
海のアクティビティゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ◆人工ビーチ遊泳エリア (沖縄県所管、管理は名護市維持課：利用可能期間 4~9 月) ◆浮島
活用検討ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民会館 (公民館棟、文化棟、福祉棟) ◆市役所本庁舎 ◆陸上競技場





(3) 21世紀の森公園の利用状況

- 本公園の各収益施設における利用状況については、以下のとおりです。
- 利用人数は、新型コロナウイルス等の影響により令和元年度を境に減少しております。
- 利用が多い施設は、テニスコート(R3年度 25,566人)、あけみおSKYドーム(R3年度 18,248人)となっております。

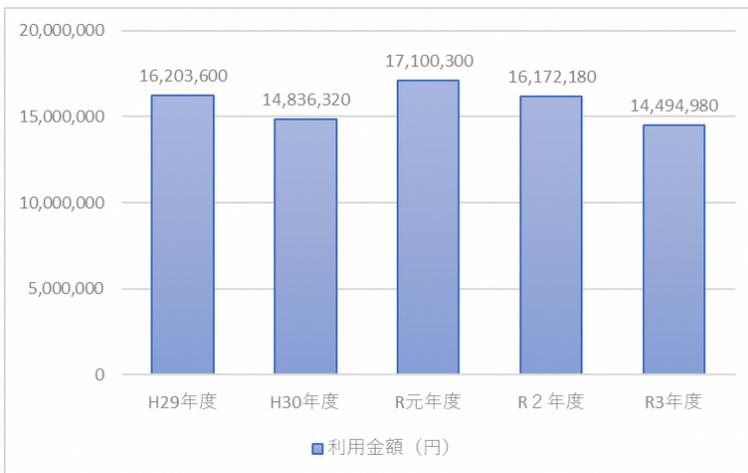


■ R3年度施設利用状況

施設名称	人数	割合
テニスコート	25,566	27.6%
あけみおSKYドーム	18,248	19.7%
名護球場	12,423	13.4%
屋内運動場	10,497	11.3%
第2球場	7,004	7.6%
トレーニング室	5,899	6.4%
少年野球場	3,791	4.1%
200mトラック	2,766	3.0%
野外ステージ	2,574	2.8%
屋外投球練習場	2,529	2.7%
ゲートボール場	284	0.3%
相撲場	260	0.3%
B B Q広場	135	0.1%
サッカー・ラグビー場	-	-
その他	690	0.7%

(4) 21世紀の森公園の利用収入

- 本公園の各収益施設における利用収入については、以下のとおりです。
- 利用収入は、利用人数と同様に令和元年度を境にやや減少傾向にあります。



■ 各施設の一般利用料金(一部抜粋)

施設名称	料金 (1時間につき)
野球場	770~1,760円
屋外投球練習場	220円
サッカー・ラグビー場	550円
サブグラウンド	270円
200mトラック	270円
イベントドーム	550円
庭球場	330円
21世紀の森 屋内運動場	1,650円
あけみおSKYドーム	3,300円
相撲場	1,100円
ゲートボール場	1,100円

※詳細は「名護市都市公園の設置及び管理に関する条例」をご確認ください。

(5) イベント開催状況

●本公園の各収益施設における利用状況については、以下のとおりです。

時期	イベント名	実施場所
7月	やんばるレゲエ祭	野外ステージ
9月	名護市エイサー祭り	野外ステージ
11月	ツール・ド・おきなわ	屋内運動場、駐車場
1月～2月	日本ハムファイターズ春季キャンプ	野球場

■名護市エイサー祭り



■ツール・ド・おきなわ



■プロ野球キャンプ



参考：名護市都市公園における興行等実施の際の料金

●名護市の都市公園において下記に示す行為は、事前に市の許可を得る必要があります。

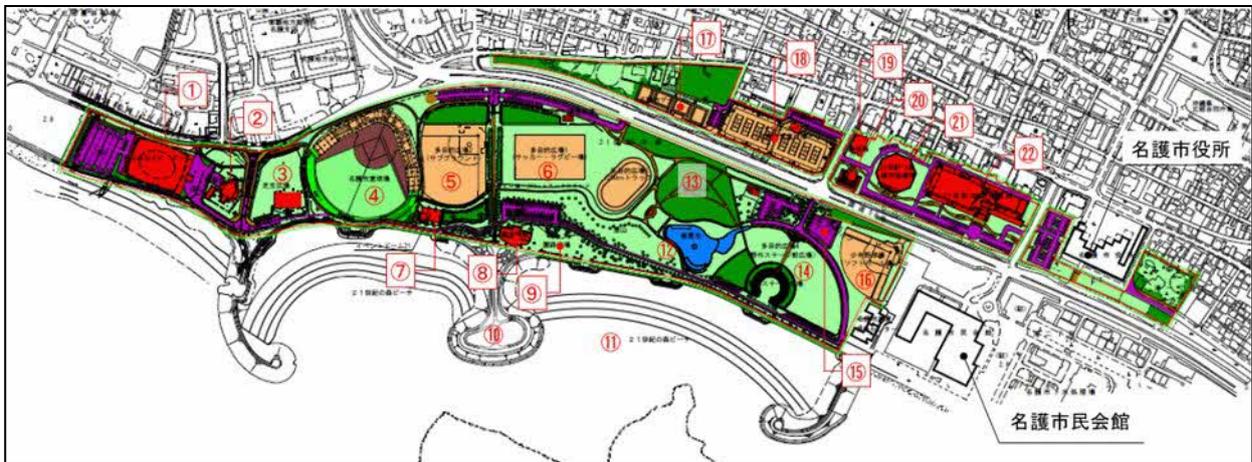
行商、募金その他これらに類する行為をすること。	1日につき500円
業として写真又は映画を撮影すること。	写真：1台1日につき200円 映画：1件1日につき1,000円
興行を行うこと。	1㎡当たり1日につき50円
競技会、展示会、博覧会その他これらに類する催しのために都市公園の全部又は一部を独占して利用すること。	P.4、表「各施設の一般利用料金」を参照
花火、キャンプファイヤー等火気を使用すること。	1㎡当たり1日につき50円
キャンプをすること。	1㎡当たり1日につき50円

(6) 21 世紀の森公園周辺エリア 維持管理

- 公園施設の管理運営の大半は直営で実施しており、市の建設部維持課、企画部企画政策課、指定管理、管理委託及び管理協定に分けて管理を行っています。

表・図：各公園施設の管理形態・管理者

管理形態／現管理者（所管）	公園施設
直営／名護市建設部維持課	①あけみお SKY ドーム ④市営球場 ⑥サッカーラグビー場 ⑧ビーチハウス ⑫池・松林 ⑭野外ステージ ⑯少年野球場 ⑰テニスコート ⑳相撲場 ③屋外投球練習場・前広場 ⑤第二球場 ⑦イベントドーム ⑨バーベキュー広場 ⑬モデル花壇 ⑮多目的プレイゾーン ⑰ゲートボール場 ⑲労働福祉センター ㉑21 世紀の森屋内運動場
直営／名護市企画部企画政策課	②国際交流会館
指定管理／おきなわスポーツイノベーション株式会社（地域経済部文化スポーツ振興課）	㉒21 世紀の森体育館
管理委託／花の里づくり会（地域経済部観光課）	⑬モデル花壇
管理協定／建設部維持課（沖縄県）	⑩浮島／⑪人工ビーチ遊泳エリア

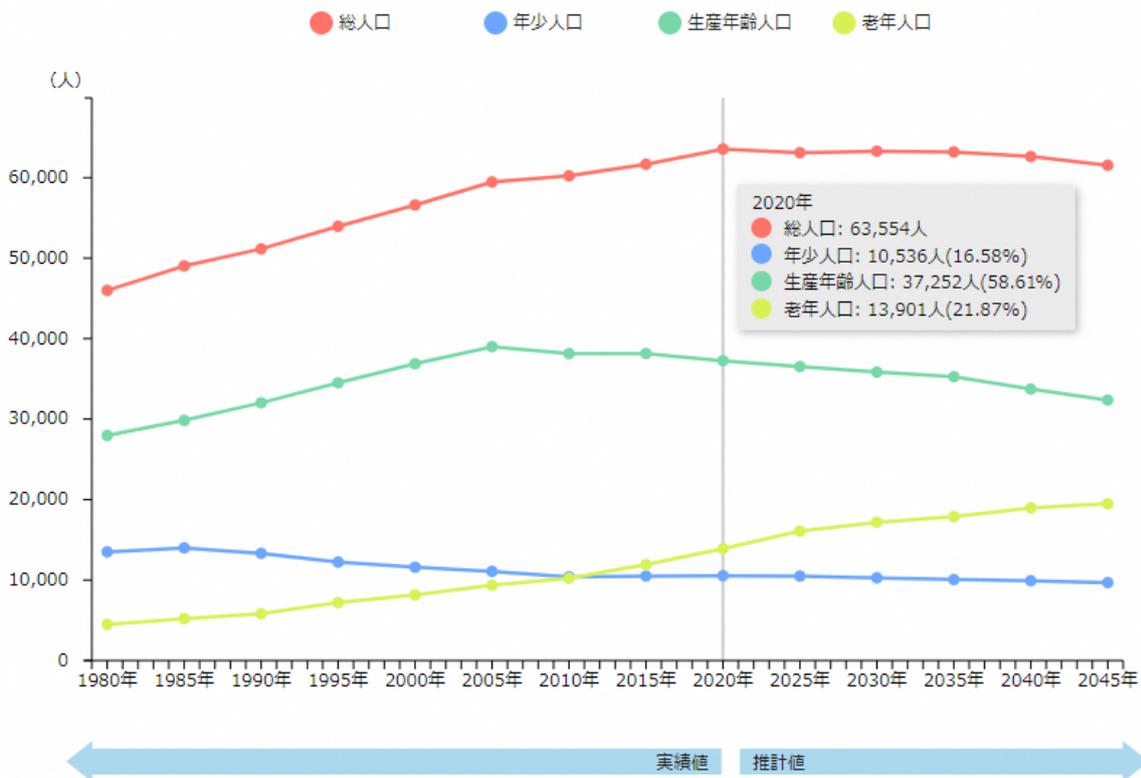


- 業務委託として、「公園・ビーチの管理運営（4件）」、「市営球場・SKY ドーム、屋内運動場の管理運営（3件）」を民間会社に委託しています。委託費の総額は 23,438 千円（令和3 年度実績）となっています。

3. 21 世紀の森公園の周辺状況

(1) 市及び周辺の人口

- 国勢調査による 2020 年（令和 2 年）時点の人口は 63,554 人、世帯数は 28,362 世帯、1 世帯当たり世帯人員は 2.24 人/世帯です。1 世帯当たりの世帯人員は減少傾向にあり、核家族化・一人暮らし世帯が増加しています。
- 将来人口推計では、2020 年（令和 2 年）頃をピークに人口が減少に転じると推計されています。特に老年人口が増加し、生産年齢人口が減少しつづける見込みとなっています。



図：本市の人口推移（総人口及び年齢別人口）

出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

(2) 周辺の交通状況（道路）

- 平成 27 年度（2015 年度）道路交通センサスによると、対象エリア周辺道路の交通量は以下のとおりです。国道 58 号や県道名護本部線、県道名護宜野座線などでは、混雑度が 1.0 を超えており、交通容量を超過しています。
- 2021 年 7 月 31 日に、名護東道路の世富慶 IC～数久田 IC 区間（延長 2.6 km）が開通され、名護市許田から沖縄北部地域の本部・今帰仁・国頭へ続く「名護東道路」が全線開通しています。1 日当たり平均 4 万 2 千台が利用していた国道 58 号世富慶交差点の南側は、開通後は 27%減の 3 万 900 台となり、北側も 3 万 6500 台から 11%減の 3 万 2400 台と交通渋滞が緩和しています。
- 令和 2 年度に対象エリアの整備計画の検討にあたり、現況の交通量や対象エリアへの車両の出入りの実態を調査しました。国道 58 号の上り、下りともに 14 時間で 1 万台以上の交通量が確認されました。
- また、21 世紀の森公園の駐車場への流入台数（東ゲート、北側ゲート）は、それぞれの地点でおおむね 1 時間 40 台以下の流入となっています。



図：21世紀の森ビーチ周辺の交通量

出典：名護市「名護湾沿岸基本計画（令和3年3月）」より加筆・修正

(3) 周辺の交通状況（路線バス・高速船）

- 公共交通については、高速バスや路線バス、エアポートシャトルなどが運行しています（下表参照）。最寄りのバス停は、「名護市役所前」となり、バス停から南側の公園入口まで、約240m（徒歩約3分）となります。
- 2022年から、泊ふ頭～名護漁港経由本部港行き的高速船が運行しており、サイクルファンのために、船にはロードバイク置き場も設置されています（泊ふ頭～名護漁港75分）。
- 観光客の移動手段についても、夏季は約90%、秋季は約70%がレンタカー利用です。また、レンタカーを利用せずに本市に滞在・宿泊しても、市内観光施設を周遊するバスがないため、市内観光施設への立ち寄りが十分とは言えない状況にあります。

表：那覇市・名護市間を運行する公共交通

路線名	運行会社	ルート	所要時間	運行本数 平日/休日
111番・高速バス	琉球バス交通・沖縄バス・那覇バス・東陽バス4社共同運行	那覇空港～名護市役所前	約1時間30分	21本/33本
沖縄エアポートシャトル	沖縄エアポートシャトル	那覇空港など～沖縄自動車道～ナビビーチ（恩納村）～かりゆしビーチ前～名護市役所前	直通：約1時間30分 約2時間30分	11本/11本
888番・やんばる急行バス	やんばる急行バス	那覇空港～名護市役所前	約2時間	12本/12本
20番・名護西線	琉球バス交通・沖縄バスの共同運行	那覇バスターミナル～北部合同庁舎前 ※名護市役所前停車せず	約3時間	30本/33本
77番・名護東（辺野古線）	沖縄バスのみ	名護バスターミナル～北部合同庁舎前 ※名護市役所前停車せず	約3時間30分	20本/20本
高速船	第一マリンサービス株式会社	泊ふ頭～名護漁港	約1時間15分	2本/2本

(4) 周辺の施設状況（公共施設・商業施設等）

- 21世紀の森公園周辺エリアは、市役所や市民会館をはじめ、多くの公共施設が近接しています。また、近隣商業地域に指定されていることもあり、ホテル、飲食・小売り施設、ファーマーズマーケット・漁港だけでなく、病院やホテル等の施設も立地しています。



図：21世紀の森公園周辺 施設の分布状況

出典：名護市「名護湾沿岸基本計画（令和3年3月）」より加筆・修正

(5) 周辺の状況（観光入込客数、観光資源の分布及び観光誘客の新たな動き）

①観光入込客数

- 市の観光客入込客数は、2018年現在約666万人で、2009年度からの10年間で約162万人増加していますが、沖縄全体の入込数の増加率に比べると、増加率が低い状況です。
- 観光客入込客数のうち宿泊施設入込客数は、2018年現在約133万人で、2009年度からの10年間で約30万人増加しています。
- イベント・祭りは年間を通して多く開催されているものの、観光客の参加は少ない状況にあり、イベント集客数は2009年の約32.7万人から2018年には20.1万人へ、約12.6万人の減少となっています。

②観光資源の分布

- 名護市は、名護岳、多野岳、嘉津宇岳、安和岳などの山々が連なり、豊かな山林に育まれた清水が流れている幸地川、羽地大川、源河川、大浦川さらに名護湾、大浦湾、羽地内海など、山・川・海を有する山紫水明の地で、自然環境に恵まれています。
- また、名護城跡をはじめとする史跡、集落に点在する御嶽・拝所や豊年祭などの伝統的な祭事、国指定重要文化財「津嘉山酒造所施設」や県指定有形文化財「屋部の久護家」の伝統的建築物など、歴史・文化的資源が数多く存在しています。
- 21 世紀の森公園、名護中央公園、あけおみ SKY ドーム、市営球場などの公園やスポーツ施設のほか、カヌチャ・ベイリゾート、プセナリゾート、喜瀬ビーチ、屋我地ビーチなどのレクリエーション施設、オリオンビール名護工場、わんさか大浦パーク、名護パイナップルパーク、沖縄フルーツランド、やんばる物産センターなどの観光施設が市内全域に点在しています。
- 名護漁港水産物直販所では沖縄そばや名護漁港直送の魚を食べることができ、中心市街地にある市営市場では地元ならではの飲食を楽しむこともできるなど、食の魅力も豊富です。
- 年間を通して様々なイベントも開催されています。

③観光誘客の新たな動き

- 沖縄県今帰仁村と名護市にまたがり、オリオン嵐山ゴルフ倶楽部の跡地にテーマパーク事業を計画されています（実施：ジャパンエンターテイメント（名護市、加藤健史代表））。
- 東アジアにおけるクルーズ市場が急速に拡大する中、本部港では沖縄本島北部地域の振興に資する観光拠点港を目指し、官民協働により、クルーズ船の受け入れに向けた整備が進められています。



図：名護市周辺の観光資源 位置図

出典：名護市「名護湾沿岸基本計画（令和3年3月）」より加筆・修正

(7) 周辺の土地価格

- 対象範囲内の地価の状況を、国土交通省「地価公示・都道府県地価調査」の令和4年1月1日地点の地価は以下の通りです。
- 周辺の4地点のうち、3地点は前年度と変わらず、1地点は前年度より土地価格が下がっています。

■周辺の土地価格

No.	所在及び地番	用途区分	建蔽率、容積率	価格	対前年変動率
①	名護市宮里1丁目116番	住宅地	200%、60%	49,000 円/㎡	+0.0%
②	名護市大南1丁目535番	商業地	200%、80%	66,000 円/㎡	+0.0%
③	名護市城1丁目406番	商業地	400%、80%	74,900 円/㎡	-0.4%
④	名護市港2丁目6492番18	住宅地	200%、60%	45,000 円/㎡	+0.0%

出典：国土交通省「地価公示・都道府県地価調査」(令和4年1月1日時点の地価公示)



出典：国土交通省「土地総合情報システム」(令和4年1月1日時点の地価公示)

(8) 周辺の法規制

本公園の受ける法規制：都市計画法（用途地域）、都市公園法、海岸法

■ 都市計画法（用途地域）

- 21 世紀の森公園は、未指定地域が大半を占めるとともに、北側の国際交流会館周辺は「第一種住居地域」に指定されています。
- 周辺エリアでは、東側の国道 58 号周辺は「準住居地域」、体育館周辺は「第一種住居地域」、市街地は「近隣商業地域」に指定されています。



出典：沖縄県「沖縄県地図情報システム」総括図作成年：令和 4 年 3 月

■ 都市公園法

- 21 世紀の森公園は都市公園（運動公園）として都市計画決定されています。そのため、建築物の対する建蔽率は公園面積に対し、最大 2% となっています。（名護市都市公園の設置及び管理に関する条例 第 1 条の 5）
- ただし、次の各号に掲げる建築物を設ける場合には、当該建築物に限り、当該各号で定める割合を限度として、これを超えることができます。最大の建蔽率は 12/100（12%）となります。

(1) 政令第 5 条第 2 項に規定する休養施設、同条第 4 項に規定する運動施設、同条第 5 項に規定する教養施設、同条第 8 項に規定する備蓄倉庫その他省令第 1 条の 2 に規定する災害応急対策に必要な施設である建築物（次号に掲げる建築物を除く。）を設ける場合 100 分の 10

【施行令第 5 条第 2 項】

法第 2 条第 2 項第 3 号の政令で定める休養施設は、次に掲げるものとする。

- ① 休憩所、ベンチ、野外卓、ピクニック場、キャンプ場その他これらに類するもの
- ② {略}

【施行令第 5 条第 4 項】

法第 2 条第 2 項第 5 号の政令で定める運動施設は、次に掲げるものとする。

- ① 野球場、陸上競技場、サッカー場、ラグビー場、テニスコート、バスケットボール場、バレーボール場、{中略} その他これらに類するもの及びこれらに付属する観覧席、更衣所、控室、運動用具倉庫、シャワーその他これらに類する工作物
- ② {略}

■ 海岸法

- 当海岸地区は、海岸法によって、海岸保全区域（国土交通省所管）に指定されています。
指定区域の範囲（自：名護市名護昭和原5492-1番地先～至：名護市字屋部前之原696番地先）
- 海岸区域内において、海岸管理者の許可なく、土砂等の採取及び掘削または産業廃棄物を投棄すると海岸法等によって罰せられます。
- 海岸保全施設又は国有海浜地を占用しようとする場合や、海岸保全区域内で土石の採取、土地の掘削、盛土、切土等をしようとする場合は、北部管内については沖縄県北部土木事務所長の許可等を受ける必要があります。

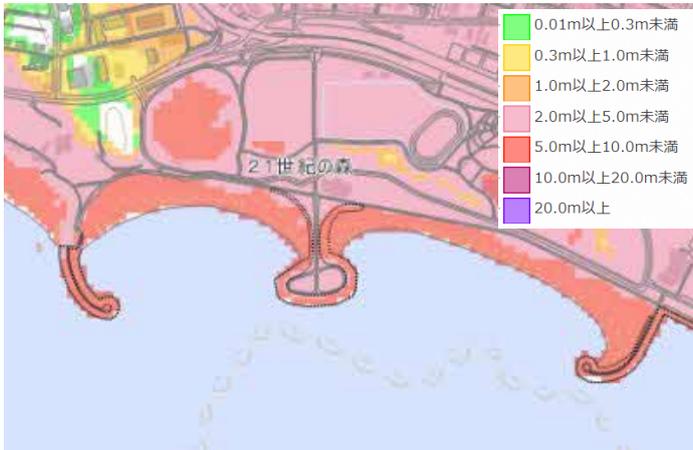


(9) 災害リスク

- 本公園における災害リスクとして、「津波災害」、「高潮災害」、「地震災害」の4つ視点での評価を以下に示します。

■ 津波災害について（津波浸水予想図）

・沿岸は津波浸水深 5.0～10.0mの浸水が予想されています。



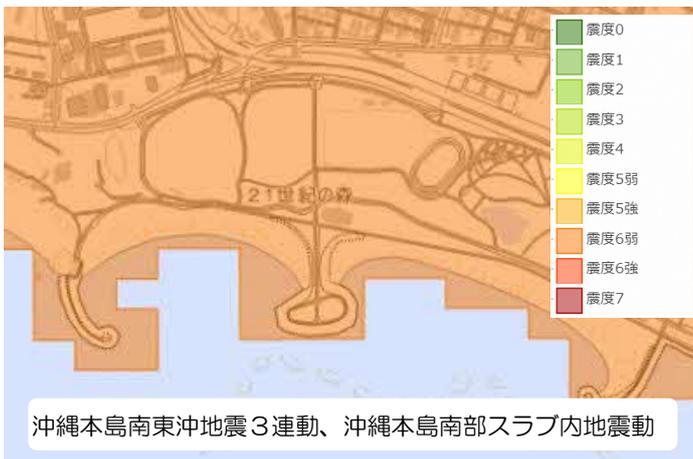
■ 高潮災害について（高潮浸水予想図）

・高潮浸水深 0.5～4.0mの浸水が予想されています。



■ 地震災害について（震度予想図）

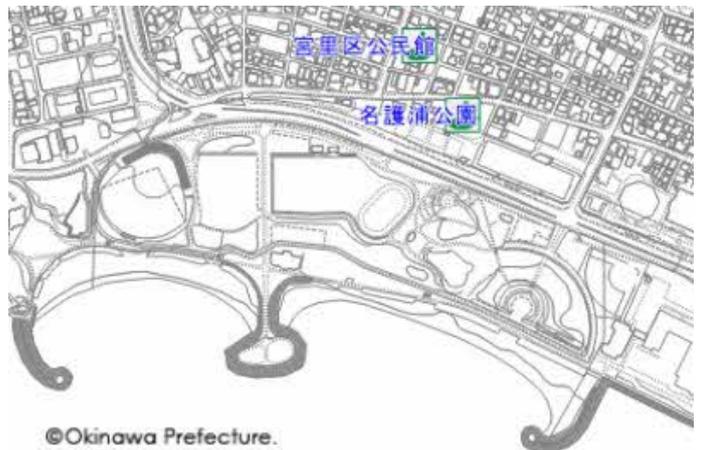
・全域で震度6弱が想定されています。



沖縄本島南東沖地震3連動、沖縄本島南部スラブ内地震動

■ 周辺の避難所の指定状況図

・公園周辺には避難施設が立地しています。



©Okinawa Prefecture.

出典：沖縄県「沖縄県地図情報システム」

4. 公園に関する上位・関連計画の状況

■名護湾沿岸基本構想（令和2年3月）

- 令和2年3月に策定された「名護湾沿岸基本構想」では、21世紀の森公園周辺エリアのコンセプトとして、「海と陸のスポーツ&レクリエーションエリア」が掲げられています。
- また、重点プロジェクトとして、21世紀の森公園の魅力向上プロジェクトが位置づけられており、市民の健康づくりやレクリエーションの場としての魅力向上や、スポーツコンベンションの場としての機能強化を進めることとしています。ターゲットは、市民、観光客、スポーツ団体等を想定しています。
- 21世紀の森公園周辺エリアの整備イメージは以下の通りです。
 - 21世紀の森公園を中心として、スポーツを通じた地域振興や、生涯スポーツを通じた市民の健康づくりを推進する拠点を目指します。
 - スポーツコンベンション施設の整備や市民がトップアスリートと交流できる場づくりを進めるとともに、市民の健康づくりやレクリエーションの場、多様な世代が快適に過ごせる場としての環境整備を進め、市民も来訪者も楽しめるエリアを目指します。また、商業施設やカフェ・レストラン等の飲食施設、リゾートホテル等の誘致を進め、公園での滞在の魅力を高めます。
 - 宇茂佐海岸は静かで美しい景観を有する環境を活かし、大規模開発を伴わず、マリナクティビティなど自然体験の場としての保全・活用などを進め、地域に親しまれるビーチを目指します。

⇒エリアごとの整備イメージ・具体的な取り組み内容については、次頁をご覧ください。



- 具体的な取り組みについては以下の通りです。
 - 沿岸プロムナードの整備
 - マリンアクティビティの充実
 - Park-PFI など民との連携による施設整備（カフェ、レストラン、売店等）
 - スポーツ施設の充実（サッカー・ラグビー場の整備、クラブハウスの整備、駐車場整備）
 - 快適な利用環境の充実（クラブハウス、ショップ等の整備）
 - 公共施設の更新に合わせた新たな顔づくり（名護市役所の移転と民間活用リノベーション、市民会館の移転と跡地活用）
 - 朝夜を楽しむコンテンツの充実
 - ホテルの誘致（長期滞在型のホテルの誘致）
 - 市民のレクリエーションの場の充実

■名護湾沿岸基本計画（令和3年3月）

- 令和2年3月に策定された「名護湾沿岸基本計画」では、令和元年度に策定された基本構想を踏まえて、具体的なエリアコンセプトや整備計画・整備イメージ等を策定しています。
- 各種検討を踏まえて、21世紀の森公園周辺エリアのコンセプトを「誰もが“健幸”になれる、海と陸のスポーツ&レクリエーション拠点～公園でのアクティビティを通して市民も来訪者も健康で幸せになれる拠点となる～」としています。
※健幸とは、健康で幸せ（身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れること）を指す言葉です。

- 21世紀の森公園周辺エリアのゾーニングについては、市営球場やあけみお SKY ドーム等のスポーツ施設が集積するゾーン（スポーツゾーン）、海に面したゾーン（海のアクティビティゾーン）、主にレクリエーション利用を想定するゾーン（レクリエーションゾーン）、市役所庁舎や市民会館、陸上競技場が立地し、今後の活用が期待されるゾーン（活用検討ゾーン）の4つのゾーンに分けて、整備計画を検討するとしています。なお、活用検討ゾーンは、中長期的にはレクリエーションゾーンの一部として、活用を進めていくこととしています。（陸上競技場は別途検討。）

- 21世紀の森公園周辺エリアの土地利用整備計画については以下の通りです。

<短期（5年以内）>

- 名護湾沿岸の資源を活かしたエリアの魅力向上のアイデアの実現可能性を探るため、21世紀の森公園周辺エリアを中心に官民連携によるトライアル・サウンディングやマーケットサウンディングから、市民や来訪者からの声を最大限に反映できるように努めます。
- 21世紀の森公園全体については、市民も来訪者も安心して快適に利用できる環境を整えるため、遊歩道や外灯、案内サイン等のインフラ整備等を進めます。なお、当該エリアは沖縄県が設定した津波災害警戒区域内であることから、防災の観点も考慮しつつ施設等の整備を進めます。



短期（5年以内）の整備イメージ

<中期（10年以内）>

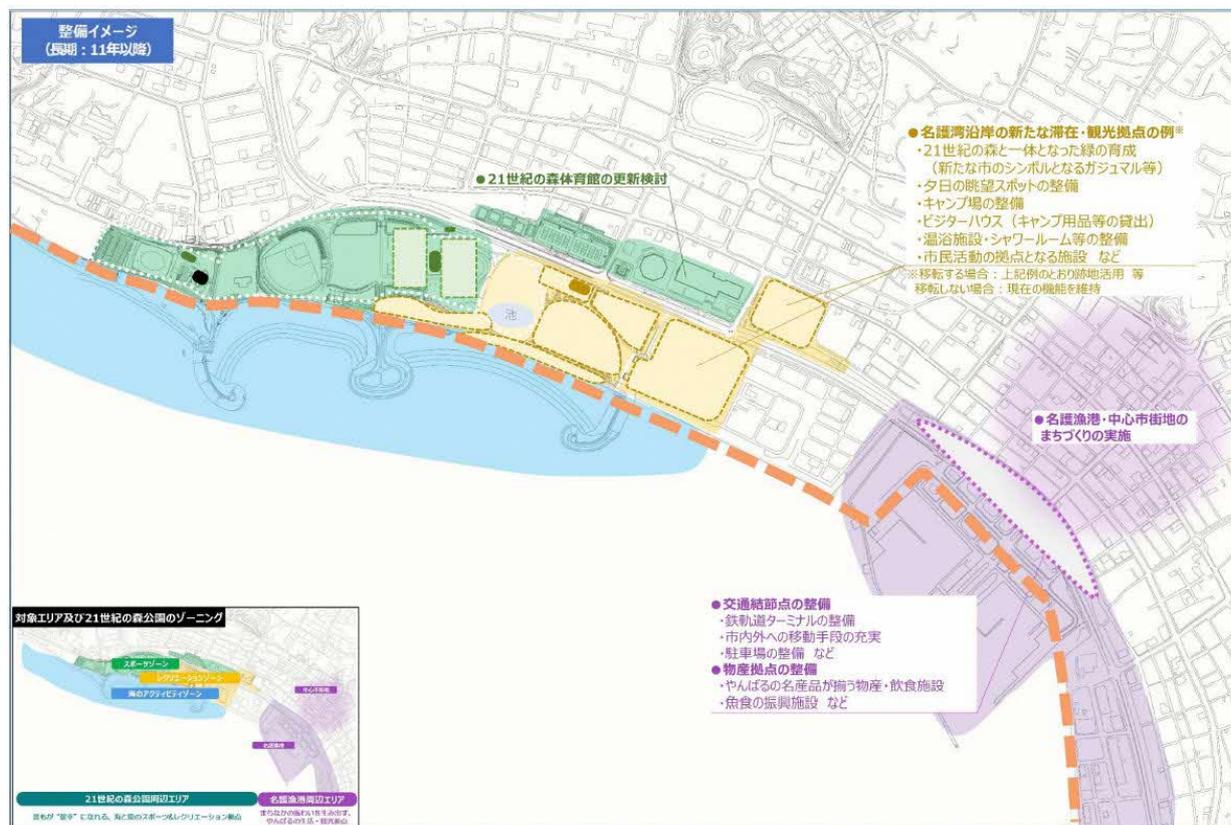
■中期では、これまで実施した実証実験の成果から、事業性が確認されたアイデアについて具体化していきます。また、これまでに明らかになった公共施設の機能配置の考え方や、国道58号を含めた名護漁港・中心市街地のまちづくりの考え方にに基づき、施設等の設計・施工を進めていきます。



中期（10年以内）の整備イメージ

<長期（11 年以降）>

- 長期では、市役所庁舎・市民会館が移転した場合には、その跡地等を活用し、レクリエーション機能を整備し、レクリエーションゾーンの魅力づくりを進めます。名護漁港周辺エリアについては、これまでの検討結果を踏まえ、引き続き、名護漁港・中心市街地のまちづくり及び交通結節機能の充実・物産拠点の整備を進めます。



長期（11 年以降）の整備イメージ

■第5次名護市総合計画（令和2年3月）

- 令和2年3月に策定された「第5次名護市総合計画」では、まちづくりのテーマとして「つなぎ、創る・しなやかな未来」が掲げられています。
- 地域別計画の名護地域では、将来像として「人・まち・自然いいとこどり名護」が掲げられています。
- まちづくりの方向性のうち、21世紀の森公園に関連する項目は「自然」の項目です。

<地域のありたい姿>

- 自然の大切さを学び安全に活用する
- 観光エリアを明確にして豊かな自然資源を保全・活用する

<取り組みの方向性>

- 海岸の環境保全
 - 環境や気候、海洋学のスクールの開催
 - 海岸資源を活用したツーリズムの推進
 - サンセットを楽しむ方法を考える
 - 21世紀ビーチのさらなる活用
- 重点プロジェクトでは、今後、西海岸エリアを市民の暮らしや学び、市民活動、さらには観光客との交流など、より日常的に市民・地域住民が訪れる海浜エリアとなる仕組みづくりが求められていることから、「美しい海辺エリアを守り楽しむプロジェクト」が掲げられています。

■名護市都市計画マスタープラン（平成 18 年 8 月）

- 平成 18 年 8 月に策定された「名護市都市計画マスタープラン」では、当該地区は市民いこいのゾーンに位置し、21 世紀の森の敷地内には、名護湾を望むビーチ、運動施設や広場、緑地等があり、市民の活動や交流、憩いの場等として多くの機能を有することから、早期整備完了と機能の維持・管理に努めるとしています。
- 地域別構想では、名護の歴史を伝える名護中央公園や 21 世紀の森等、市民及び観光客の憩いの場となる公園については整備・改善を推進し、利便性の向上と機能の維持・管理を地域住民と協働で図るとしています。

